

散歩道づくり通信

東横線地下化跡地



2002.12.25 編集・発行 / 横浜市都市計画局企画調査課

南北2つのブロックで現地点検と提案づくりを行いました

「第2回東横線地下化跡地整備検討会」では、現地点検と提案づくりの一回目を行いました。跡地の延長は約1.4kmと長いため、南北2つのブロックに分かれ、11月16日(土)は北ブロック、23日(土)は南ブロックをそれぞれ調査していただきました。当日は気温も低く、特に23日は小雨の天候でしたが、数人のグループに分かれて、カイロを懐に深まる秋の気配を感じながら、約1時間半の現地点検をしていただきました。



いつも何気なく通り過ぎる道も、じっくりと観察しながら歩くと色々な発見があり、場所ごとに様々な特徴があることを現地で実感できたとのことでした。

その後、区役所へもどり、大きな模型(1/250)で確認しながら、計画対象地の魅力資源や課題を白地図にまとめ、次回の計画案づくりに向けて、整備のテーマやコンセプトなどの提案づくりを行っていただきました。

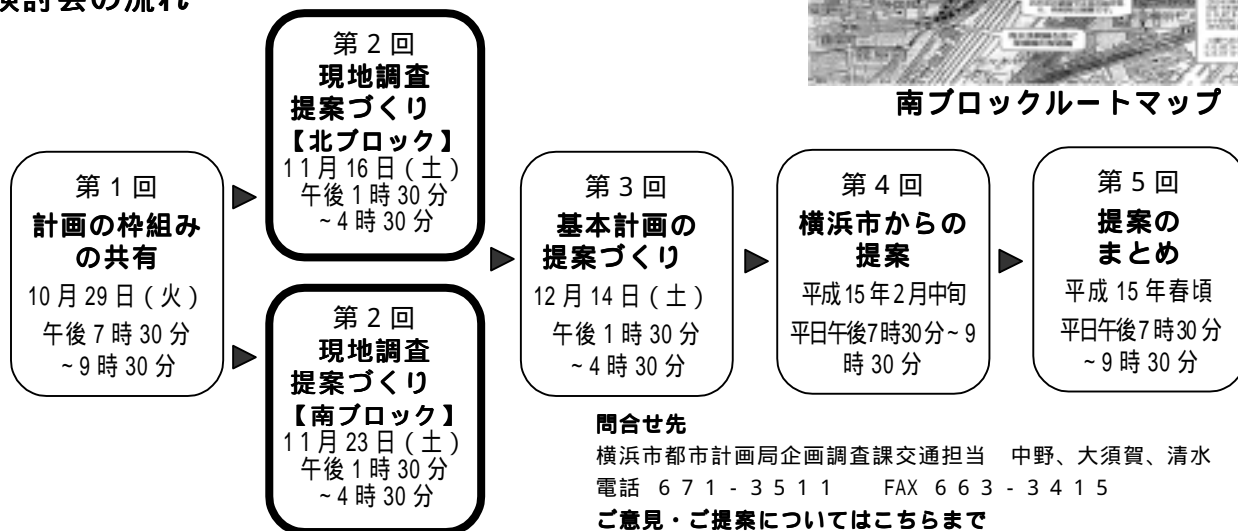


北ブロックルートマップ



南ブロックルートマップ

検討会の流れ



問合せ先

横浜市都市計画局企画調査課交通担当 中野、大須賀、清水
電話 671-3511 FAX 663-3415

ご意見・ご提案についてはこちらまで
eメール: tq-riyou@city.yokohama.jp

現地点検において出された主な意見

現地点検を通じて、たくさんのご意見をいただきました。ここでは、主に提案に結びつく内容を掲載しています。
また、参加者の皆さんからいただいたご提案を基に、散歩道づくりのテーマと7つのコンセプトを整理しました。

散歩道づくりのテーマ

まちの

世界に誇るシンボルプロムナード

7つのコンセプト

東白楽から横浜・みなと方面へ通じる快適なプロムナード
歴史を生きし未来へつなげる
賑わいを生み出す場
環境に配慮し自然豊かな緑道
人にやさしく安全な散歩道
地域の憩いの場
地域による利用運営と管理



ニッ谷公園は意外と広い。東白楽・滝の川せせらぎ緑道と連携させたい



プロムナードは、滝の川せせらぎ緑道のおよそ2倍の幅



ニッ谷公園にもせせらぎをつなげたい



旧新太田町駅跡の記念碑発見！広場として活用してみたい



反町駅前には路上駐輪が多い。ざっと数えて50台！



プロムナードは桐畑橋から眺めても楽しい道にしたい



旧神奈川駅跡付近には広い空間がある



これを機に、ニッ谷公園と平川町公園を接続したいという声が多い

至東白楽駅



暗渠部分を使いやすくして東白楽までつながると良い



緑豊かな自然型遊歩道にしたい



エコライフかながわの活動をプロムナードで展開させたい



三ツ沢せせらぎ緑道との交差点をロータリーのようにシンボリックに整備したい



反町駅周辺では、駐輪場を設置したり、高架と地面をスロープで結ぶ配慮や、賑わいをもたらす工夫など様々な検討が必要



隣接する青木小学校とつなげて活動してもらいたい



トンネルはギャラリーに使うなど、楽しみだが、防犯対策が必要



「神奈川宿歴史の道」とプロムナードとのつながりを大切にしたい



横浜・みなと方面へつなげることは最も重要な課題の1つ

至横浜駅

文

高島山トンネル

反町駅

【検討会の様子】 11月16日(北ブロック)・23日(南ブロック)



「今日も活発な議論を」



前回の質問への回答



今日の進め方の説明



地図と模型で現地調査のルートを確認



さあ、区役所から出発！

現地点検

北ブロック

南ブロック



公園や緑道、エコライフかながわなど様々な見所

反町駅前、高島山トンネル、青木浅間線架道橋

提案づくり～発表！



地図にまとめましょう



発表にも熱が入ります



ぜひ、活かしたい提案にシールで投票